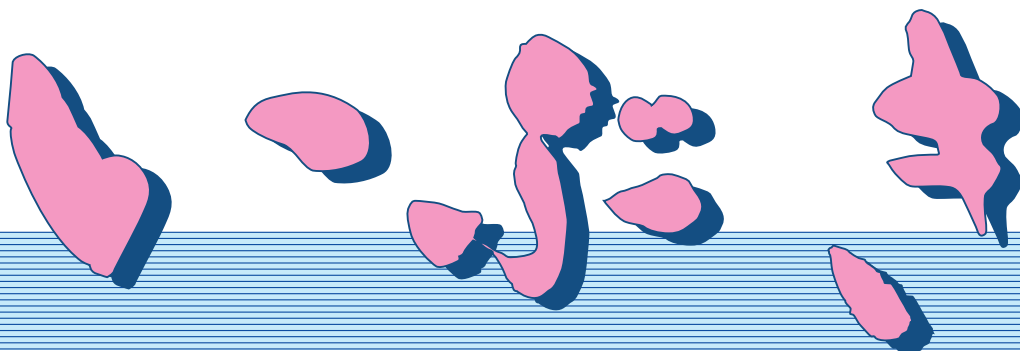


月刊



編集発行 一般社団法人 西宮市老人クラブ連合会 〒662-0913 西宮市染殿町 8-17 西宮市総合福祉センター別館 2 階 ☎ 0798-34-3334

1,500 人 会員増強運動



滋賀県 近江商人屋敷の雛人形 写真と文 田中 積氏 (用海校区)

女の子の健やかな成長を祈る
雛まつり 方々の家で飾られていたのを
懐かしく思い出す
住宅事情やライフスタイルの変化等で
人との繋がりが薄れつつある
今日だからこそ 季節を感じさせる
この様な行事を大切に出来たらと思う



残り少ない人生を有意義に過ごせるのではないのでしょうか。

(鳴尾北 湯川)



令和 2 年は新型コロナウイルス感染症に明け暮れ、いつになつたら収まるのか先が見えない不安でいっぱいです。

▼オリンピックの開催もどうなることやら。コロナが収束した後、心配するのが我々の生活です。▼不景気になり必ずやってくる増税のことを考えるとぞっとします。▼さて昨年暮れ、市老連として会員増強のために、老人クラブ設立および継続促進に係る助成金制度を設けられたことは、大変良かったと思います。

▼老人クラブ会長の引き受け手が無く困っていると聞きますが、ある新聞の投稿欄に高齢の女性が 1 年の約束で会長を引き受けたが、もう 1 年といわれ約束が違ふと抗議したが、皆の協力を得ながらやってみようと決断したとのこと。▼健康に気をつけて誰かの役に立っているという、気持ちを同じくする仲間と楽しくやっていくことが、

市老連理事会 1月報告 2月議案書

◆市老連理事会(1/13)

【議案事項】

1. 社員総会の日程および会場について
2. 特別企画ことぶきバスツアー第2弾について
3. 駐車場の變更に伴う、ことぶきバスの出発時間等について

【報告事項】

〈広報部〉

- ・委員会の開催(2月24日(水))

〈文化教養部〉

- ・カラオケ教室の開催

(2月12日、19日、各金)

- ・委員会の開催(2月18日(木))

〈体育部〉

- ・委員会の開催(1月20日(水))

〈女性部〉

- ・委員会の開催(2月17日(水))



〈事務局〉

- ・ことぶき研修バス(7月・8月分)の割当
- ・「単位老人クラブ設立および継続促進に係る助成金制度の取り扱い規定」の配布
- ・ことぶき研修バスの行き先などの相談会開催の案内
1月27日(水)・3月15日(月)
- ・西宮市総合福祉センター別館2階にて令和3年度版老人クラブ活動日誌・会計簿の配布
2月10日(水)
午前9時～9時30分

◆市老連理事会(2/10)議案

※西宮市から「令和2年度老人クラブ補助事業等実績報告書」の提出について

【議案事項】

1. 令和2年度事業報告(案)・令和3年度事業計画(案)について

〈事務局〉

- ・令和3年度市長表彰等候補者の推薦について
- ・スマホ体験講習会の実施について
3月12日(金)午後1時30分
西宮市総合福祉センター別館2階にて
- ※次回定例理事会等⇩3月10日(水)
三役会…午前10時
理事会…午後1時30分
プロジェクト会議…午後3時

2・3・4月の行事予定

2月12日、19日(各金)		
	カラオケ教室	13:00
9日(火)	三役会	13:30
	西宮市との定例協議	15:00
10日(水)	理事会(館外研修)	9:30
17日(水)	スマホ体験講習会	9:30
	女性部委員会	13:30
18日(木)	文化教養部委員会	13:30
24日(水)	広報部委員会	13:30
3月3日(水)	阪神南ブロック連絡協議会	10:00
10日(水)	三役会	10:00
	理事会	13:30
	プロジェクト会議	15:00
12日(金)	スマホ体験講習会	13:30
15日(月)	ことぶきバス相談会	10:00～12:00、13:00～16:00
4月14日(水)	三役会	10:00
	理事会	13:30
	プロジェクト会議	15:00
21日(水)	臨時三役会	10:00
28日(水)	決算監査	10:00



令和2年度 高齢者自助力(防災意識)強化推進事業

昨年12月3日(木)、阪神南ブロック芦屋・尼崎・西宮の各市老連チームで、三木市にある兵庫県広域防災センターへコロナ禍のなか、万全の対策をして見学に行きました。



甲子園球場が60個入るといふ運動公園併設の大きな施設です。阪神・淡路大震災をきっかけに全域をカバーできるよう造られたそうです。「理解することと行動することは違う・日頃からリスクを意識する・備えあれば憂いなし」など、防災に対する意識をあらためて考えさせられる講義と体験学習をしました。いつ起こるか分からないのが災害です。(広報部)

初めての 5 部会研修バスツアーを昨年の 12 月 8 日 (火) に開催しました。目的の地は伊勢神宮参拝とおかげ横丁散策です。

伊勢神宮は「天照大御神」をお祀りする皇大神宮 (内宮) と、衣食住と産業の守り神である「豊受大御神」をお祀りする豊受大神宮 (外宮) で、神殿は神明造で簡素な直線美と、檜の素朴な美しさが際立つ建築物です。

参加者は 14 名と少人数で、当初の目的を十分達成したとは言えませんが、コロナ禍のなか無事終えることができたことで意義のある館外研修になったと思います。5 部会がますます発展することを願うばかりです。



会員文芸

俳句

南甲子園校区 竹村 香織
小鳥啼く深雪の夜の明るさに
簞は如月の風湧くところ

神原校区 吉田 照美
コンビニでますます買物初時雨
杖だけがたよりとなりぬちゃんちゃんこ

甲東校区 黒川都美子
梅遅しこの坂道のここに着き
けんけんの子が春泥をひとつ飛び

用海校区 大味しげる
鰐口の音のくぐもる余寒かな
梅東風や訪ふ庭園に清水垣

浜脇校区 吉識美美子
赤き実のみな啄ばまれ余寒なほ
訪れの鐘の音なり春の寺

浜脇校区 森本 規子
山の端へ歩み行きたし雪明かり
風も見ず走りに走る子らのあて

山口校区 大畑はるみ
冬ぬくし園庭響くタンバリン
園長もサンタになって大合唱

短歌

広田校区 衣笠のぶこ (ペンネーム)
山宿の熊さしペロリとはみし後の
鞆皮見て胃のうちおかし
小辺路ゆく果無峠の登り坂
われのあえぎの何処までつづく

北夙川校区 河瀬喜和子
コロナ禍に華咲き祝う友紀ちゃん
横浜新居でトリマー継続
窓明けるサラサラサラ…と白い花
初雪が降る一月十二日

安井校区 藤田耕太郎
朝刊のクイズ快調解き終わり
今日一日のきざし良好
ひととせを思い巡らせ年賀状
コロナに明けてコロナに暮れぬ

甲東校区 花房 依子
小春日やくり出す芸のジャグリング
憂き世わすれて長寿のつどい
令和の世「火垂るの墓碑」建立す
アンネフランクの薔薇より添いて



川柳

高須校区 増田百合子
バイデンさん愛犬とトランプに足とられ
ギャルたちはコロナマスクもファッションに

高須校区 橋本 力
医療危機感染拡がる今日この頃
自宅でとる効くかどうかサプリメント

北六甲台校区 高瀬 照枝
バス座席カバン忘れて温い友
娘が買った絵の具で咲いた年賀状

サークル会員 募集中!

『男の料理教室』

日 時: 年 6 回 (偶数月の第 1 水曜日)
午前 9 時 30 分から (6 月から)
場 所: 西宮市総合福祉センター
別館 2 階 調理実習室
会 費: 年間 6,000 円 (前払) 入会金なし
講 師: 2 名 (女性)
問合せ先: 吉田 正巳 ☎ 0798-65-9057



校区老連だより

ことぶきバス研修

今津校区老人クラブ連合会
広報担当 大段 雅子

今津校区老人クラブ連合会では
昨年9月、10月とことぶきバス研
修を中止していましたが、11月13
日(火)奈良方面・忍辱山円成寺に行

特別企画ことぶき号
研修バスツアー

用海校区老人クラブ連合会
会長 大江 太郎



きました。新型コロナウイルス感
染防止対策として、バスの座席は
2席を1人で使用、23人が参加し
ました。体温チェック、手を消毒、
マスク着用で出発、バスの中では
皆静かに過ごしました。

円成寺は住職さまの案内で本堂
を見学し、阿弥陀如来坐像が九重
蓮台に安座されていました。庭園
は紅葉が綺麗でした。昼食は郡山

昨年11月18日(水)、小春日和の中、
紅葉の美しい湖東三山西明寺へ2
月以来のバス研修を行いました。

この企画はコロナ禍の中、こと
ぶきバスの利用がなされていない
現状を鑑み、市老連プロジェクト
部が中心となって計画しました。
市内を6ブロックに分け、それ
ぞれ1校区を選出、一番手として
用海校区が行くことになりました。

いつものバスツアーと違い参加
人数は23名と半分ほど。乗車前に
体調の良し悪し、検温、手指の消
毒、当然マスク着用です。乗り降
りのたびに消毒、バスの中は日頃
のにぎやかな声や笑い声も聞こえ
ず、時折ガイドさんの声が聞こえ

でおいしい懷石料理
をいただき、道の駅
で買い物をし、帰途
につきました、久し
ぶりのこ
とぶきバ
ス研修で
したが、
皆大満足
でした。



るのみです。

食事処も、間隔を広くとった席
に着き話声も少なく、もくもくと
お箸を動かすのみ。お土産店には
無理をお願いして入店しました。

それでも久しぶりのバスの旅、
参加の皆さんには少しでもストレ
ス発散になったと、喜んでもらえ
たようでほっとしています。

まだまだ続くこの状態、ことぶ
きバスの企画もどうしたら会員の



御朱印
いただきました
西明寺

編集後記

皆さんに安心して参加してもらえ
るかを考えながら、担当者と話を
しているところです。

忘れることができないあの
阪神・淡路大震災からもう26
年。今でもありありと思い出
します。ライフラインがとだ
え不自由な生活でしたが、毎
日が日常に向かって頑張っ
ていました。が、今の新型コロナ
ナ感染は目に見えない怖さ、
いつ終わるのかという不安に
疲れてしまっています。
皆さんもストレスを溜めて
いると思いますが、あと少し
です。気力、体力を整えて頑
張りましょう。